

訓

四年 画数 10
筆順 言訓訓
オン クン

成り立ち



「順（したがう4年541）」の意味の「川」と、「言」とを組み合わせて作った字です。

「川の流れがすなおなように、道理にしたがった」教えのことば」を表した字です。【例】教訓、家訓。

「道理にしたがって教えさす」と意味に使います。【例】訓戒、訓導。

「ことばの意味を説き明かす」という意味にも使います。【例】釈。また、漢字の「日本読み（くによみ）」の意味にも使います。【例】訓、訓読、訓読み。

【訓は、万葉時代、ククニ」と発音され、国のあて字として使われたものである。訓読とは「国読み」の意味である。】

使い方

▽「イソップ物語」という寓話集を読んだことがありませんか？「アリとキリギリス」や「狐と狼」などの話は有名ですから、本は読まなくても、知っている人は多いかもしれません。これは、イソップという人の作った、たとえ話を集めたものです。読む人のためになる教訓が、たつぷりとふくまれています。一度、読んでみることを、おすすめします。

▽体や心は訓練すると強くなります。体も心も、また頭も、使っているうちに、発達するのです。若いころ訓練したことは、年を取っても忘れません。若いうちに、身も心も鍛えておきたいものです。

熟語例

- ▽教訓（教えさとすこと。また、教えさとした言葉）
- ▽家訓（家に代々伝わっている教訓。「家訓を守って家が栄えるように」とめた」などというふうに、つかいませ。）
- ▽訓戒（悪いことをやめるように、教えいませしめること。「訓戒を垂れる」などというふうに、つかいませ。）
- ▽訓戒（教えさとし、導くこと。）

軍

四年 画数 9
筆順 一宣軍
オン グン

成り立ち



むかし、戦争をする時は、戦車を中心にそれを兵士がとりかこんで戦いました。戦車の意味の「車」と、これをとりかこむ意味の「軍」とを組み合わせて作った字で、「戦争をする兵士たちの集まり」を表した字です。ふつうは「軍隊」と言います。

ゲームなどでは、「巨人・広島戦」というように、戦争に見立てた言い方をしますので、そのばあい、チームを「巨人軍」というように「軍隊」に見立てた言い方をします。

また、「戦争（戦）」の意味にも使われます。【例】軍艦（戦船）、軍備（戦争の備え）。

使い方

- ▽むかし、西洋ではキリスト教徒が聖地エルサレムを奪回するために、十字軍を起しました。宗教の名のもとに戦争をするのは、今のわたしたちには、おかしなことに思えますが、こういうことも実際にあったのです。
 - ▽ぼくは、巨人軍びいきです。テレビでナイター中継がある時は、いつも巨人軍を応援します。
- 熟語例**
- ▽十字軍（中世、ヨーロッパのキリスト教徒が、聖地エルサレムを回教徒から奪い返すために起こした義勇軍）
 - ▽軍旗（軍隊の旗）
 - ▽軍歌（戦争の歌。兵士の心をふるいたさせるための歌）
 - ▽軍使（戦争中に、使いとして敵方に派遣される人）
 - ▽軍神（戦いの神様。また、勇敢に戦って死んだ人を神様としてお祭りしたのも、軍神といえます。）
 - ▽従軍（軍隊に従って、戦地へ行くこと。「従軍記者」といえば、軍隊に従って行き、戦争の様子を報道する人のことをいいます。）